

# 社会福祉法人 雄岡山福社会 令和6年度 事業計画

|           |  |
|-----------|--|
| <b>共進</b> | << 透明な事業経営で地域と共に進みます >><br>・子どもと保護者への支援、利用者と家族の交流推進<br>・発達に課題のある子どもへの支援強化<br>・小学校への接続カリキュラムの理解と実践                      |
| <b>共生</b> | << 利用者、地域との共生で社会への貢献 >><br>・自然豊かな環境を活かしたサービス、事業の展開<br>・地域、ボランティアとの連携<br>・幼老共生の推進、すべての子どもの社会的弱者の支援を意識した事業の展開            |
| <b>共育</b> | << 利用者、地域と共に豊かな心を育てます >><br>・教育、保育、介護の内容の充実と専門性の強化。法人理念の理解と意識の統一<br>・危機管理意識の強化<br>・生き甲斐、働き甲斐のある施設作り（定着と業務改善）、実習生受入れの充実 |

|                          | <b>共進</b>                                   | <b>共生</b>                                   | <b>共育</b>                                     |
|--------------------------|---|---|---|
| 幼保連携型認定こども園<br>おっこう山     | ・保護者支援の強化<br>・北山小学校との連携強化<br>・第三者評価の受審      | ・幼老共生の推進<br>・養成校との連携<br>・ホームページの更新強化        | ・「みてみて保育」の実施<br>・実習生の受け入れ強化<br>・避難、救急訓練の充実    |
| 幼保連携型認定こども園<br>鈴蘭台北町こども園 | ・保護者、職員間のコミュニケーション強化<br>・近隣小学校との連携強化        | ・すずきた、小部児童館との定例会の実施<br>・「園庭開放」の見直し          | ・「みてみて保育」の実施<br>・リーダー育成の強化<br>・発信、行動しやすい風土づくり |
| 幼保連携型認定こども園<br>山のまち      | ・「ケース会議」の実施<br>・近隣小学校との連携強化                 | ・地域福祉センターと連携<br>・園庭開放の拡充<br>・ボランティアの受け入れ    | ・「みてみて保育」の実施<br>・実習生の受け入れ強化                   |
| 幼保連携型認定こども園<br>桜の宮こども園   | ・療育関係機関との交流<br>・近隣小学校との連携強化                 | ・北鈴蘭台地域の自治活動への参加<br>・桜の宮児童館との連携強化           | ・「みてみて保育」の実施<br>・実習生の受け入れ強化                   |
| 小規模保育園<br>すずきた           | ・保護者支援の強化<br>・保護者からの発信内容の共有                 | ・ふれあいセンターと連携<br>・「青空保育」「すまいるひろば」（月2回実施）     | ・「みてみて保育」の実施                                  |
| 小部児童館                    | ・「こども居場所事業」の拡充と「みんなでごはん」の開催<br>・ホームページ内容の充実 | ・子育てチーフアドバイザーの設置<br>・特色を活かすプログラム（インセンティブ事業） | ・桜の宮児童館との合同研修（「みてみて児童館」）<br>・ボランティア受け入れ強化     |
| 桜の宮児童館                   | ・親子の児童館利用の促進<br>・ホームページ内容の充実                | ・子育てチーフアドバイザーの設置<br>・特色を活かすプログラム（インセンティブ事業） | ・小部児童館との合同研修（「みてみて児童館」）<br>・ボランティア受け入れ強化      |
| グループホーム<br>おっこう山         | ・利用者の認知、身体機能の維持向上<br>・家族と過ごす時間の充実           | ・自然に触れ、季節を感じる取り組み<br>・「幼老共生」の更なる充実          | ・生産性向上の為の職場環境の充実<br>・業務持続計画（BCP）の策定           |